

WEEKLY REPORT



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第2438回例会 逗子ロータリークラブ 2011-2012 No.44 2012年6月7日

会長◆三宅 讓 会長エレクト◆岩瀬浩人 副会長◆菊池 尚 山本由夫
幹事◆藤吉一哉 SAA◆葉山重康 会計◆市川 浩 会報委員長◇橋 武
E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp Website: http://www.zushi-rc.com/
例会日: 第1・2・4木曜日 12:30~13:30 第3木曜日 18:30~ 第5木曜日 18:00~
例会場: 逗子市新宿 1-3-35「カンティーナ」 TEL: 046-870-6440
事務所: 逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル2F TEL&FAX: 046-873-0226

本日の進行(12:30)

次年度 クラブ協議会

一次回のお知らせ

6月14日(12:30)

次年度 クラブ協議会

《 第2437回 例会記録 2012年5月31日 》

出席報告	会員数49名(出席免除6名)	出席数49名	出席率100%	前回修正出席率72.92%
------	----------------	--------	---------	---------------

会長の チョコット お耳拝借

先月来、年収5,000万円を稼いでいるともいわれている有名芸能人の親族による生活保護受給と扶養義務との関係が大きな波紋を広げている。生活保護は、憲法第25条第1項の「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を具体化するとともに、その自立を助長することを目的に制度化されたものだ。一方、生活保護法は、扶養義務者の「扶養」は、「保護」に優先すると定めている。優先するとは、親族の扶養があればその分「保護」の給付額を減額するという意味だ。◆ただし、現在の法解釈では、夫婦間や未成熟の子に対する扶養は「自分と同程度の生活を保障すべき」という強い義務(生活保持義務)であるが、それ以外の直系血族(今回のような成人した子から親、その逆、祖父母と孫との関係等)や兄弟姉妹間は「自分の社会的地位に相応しい生活を成り立たせることを前提に、まだ余裕がある場合に援助すべき」とい

生活保護受給と親族の扶養義務問題

う偶発的・一時的な義務(生活扶助義務)との解釈が確立している。したがって、この芸能人が福祉事務所にも相談していたことや一部援助をしていたことからすれば、現行法上違法とはいえないケースだ。◆しかし、生活保護受給者が200万人を超え、約3兆7,000万円、防衛費に匹敵する支給総額に達するといわれる現実を考えれば、今後の課題として扶養義務に関する制度改正は必要だと思うが、それにも増して世の中の風潮が、『助ける』『施す』ことができることの素晴らしさ・感謝をたたえ合う社会になって欲しい。また、受給者には、『もらえるものなら何でももらってとけ』とばかりの“たかり”の心ではなく、「一時的にお世話になったことへの感謝、いつかは恩返ししたいという気持ち、そして働きたい、人の役に立ちたいという希望」を持ち続けてもらいたいものだ。

■ニコニコBOX 本日合計 ¥75,000 累計 ¥2,551,600

三宅君、藤吉君、矢部(光)君、福嶋君、湊屋君、岩瀬君、桐田君、松田君、橋(克)君、山口君、山本(三)さん、菊池君、葉山(太)君、匂坂君、矢部(房)君、山本(由)君、岩堀君、岡本君、矢島君、柳沢君、徳永君…100%出席達成! かな。おめでとう。
大野君…記念すべき例会に出席できてよかった。
石田君、市川君、松井君…社会奉仕フォーラムの成功を祈って。哉吉さんの料理で楽しい夜を。
鈴木(安)君、宝子山君…三宅丸の航海もあと一か月。大盛況に終わりそう、おめでとう。ご苦労様。
桐ヶ谷君、臼井君、橋(武)君、河野君、高洲さん、船津君…哉吉さん、お世話になります。よろしく。
篤 君…今夜を楽しみにして。
渡邊君…移動例会、いいね。
鈴木(久)君、毛利君、草柳君、村松君…5月も終わり、

いよいよ夏、その前に梅雨入りか?

丸山君…夏、私の季節がやって来た!!

川上君…忙中閑あり。

三堀君…ようやくラーメンの光明が見えてきた～～。

村田君…いやいやBOXだ。

奈良さん…速やかに開示(教えさとすこと)願います。

安藤君…全米のさくらの女王の歓迎会が衆議院議長公邸であり、行ってきました。

葉山君…お世話になりました。

達成!
100% 例会出席

18時~24時に時間を設定、会場は「哉吉」
社会奉仕、ボランティア



写真でみる 三宅年度前期の主な活動

2011・7～12月 際立つ 震災支援活動



2011年3月11日発生した、東日本大震災はそれに伴って発生した、津波・および福島第一原子力発電所における放射能物質の漏出、2号機の水素爆発など、岩手・宮城・福島3県での死者1万3000人・行方不明1万4500人を記録。逗子RCでは募金運動・被災地支援に、5月13日地元のキマグレン・チャリティコンサートを開催



225万円を日本赤十字・湘南支部へ、11月18日にはワイルドワウンズ・チャリティコンサートを逗子プラザ・なぎさホールに550名を集め、地域支援・復興を祈り行った。逗子で作詞・作曲された「思い出の渚」では観客の皆様と一体となつての、大合唱。入場料・グッズなどの売上金から50万円を桃・柿育成会(安藤忠雄氏・会長)に寄付。



9月11日。第9回逗子RCカップ・ビーチバレー大会が、気温32度の中逗子海岸で行われた。120名の参加で4面のコートを使いトーナメント方式で、まず最初は海岸の清掃から。Tシャツ・飲み物等の売上金70,525円を福島 いわきアクション! ママの会 へ送った。



公式訪問 9月29日森洋ガバナー(横須賀北)が逗子を訪問訪問、66クラブ50番目。奉仕については3つの事業を、家族・継続・変化をお願いしたい。また広報活動として正月に行われる、箱根駅伝に 何らかの形で、各中継所でロータリーが協力してしてPRを計画してみたい。公共性向上のイメージUPに。と話された。



納涼親睦家族会 8月18日は横浜のアイスアリーナーにてディズニーオンアイスを家族とお子様の親睦を深める目的で見学。7人のプリンスと52名のキャラクターのゴージャスな氷のカーニバルに会員家族72名が参加し、夕食は横浜ベイシエラトンHでの食べ放題に大満足。